

# センターだより

7月号

令和5(2023)年7月20日発行  
吹田市立教育センター  
大阪府吹田市出口町2-1  
TEL 06-6388-1455  
FAX 06-6337-5412  
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

平素より、教育センターの業務推進にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

今年は、明治5年に学制が公布されてから150年となります。社会の在り方は劇的に変化しており、先行き不透明で、予測困難なVUCAの時代が到来したと言われています。

今年3月に答申された文部科学省の新たな教育振興基本計画では、「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の作り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」をコンセプトに、教育政策の3つの基本的方針が示されています。

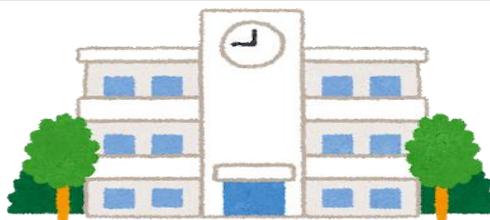


- ① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- ② 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- ③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

新たな時代の到来に向けて、教育にも変化が必要です。変化について、このような文章を読んだことがあります。「小さなきっかけで物事が変わるとき、その小さなきっかけは、必然の力を現実のものとするための偶然の手がかりであるに過ぎない。その変化を許すような長い蓄積があったに違いないのだ。」大切なのは偶然のきっかけよりも、蓄積されていたエネルギーの方です。本市において、教職員の皆様がこれまで蓄積されてきた教育への熱意や工夫、努力は、目に見える部分だけでなく、見えない部分の方がはるかに大きいものだと思います。VUCAの時代を力強く生き抜く子供たちを育成するため、これまで地道に、着実に積み上げてきた長い期間の蓄積を力に、これからの本市の教育を、ますます充実させることができると確信しています。

教育センターでは、今年度も、学び続ける教職員の育成を目指し、中核市として本市の教育課題に根差した研修の充実に努めるとともに、誰一人取り残されることのない学校づくりの実現に向け、子どもたちが抱える多様な教育的ニーズに応え、個別最適・協働的な学びを具体化していくための学校支援を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

吹田市立教育センター 所長 木谷 美香



# 令和5年度吹田市立教育センター職員紹介

所 長	総括参事	参 事	参事・指導主事
所長代理・指導主事	主幹・指導主事	主幹・指導主事	主幹・指導主事
主幹・指導主事	主幹・指導主事	主 幹	主 幹
不登校支援研究員			
主 査	主 任	係 員	係 員
主任相談員	教育相談員	教育相談員	教育相談員
教育相談員	教育相談員	教育相談員	教育相談員
教育相談員	教育相談員	教育相談員	教育相談員
教育相談員	教育相談員	教育相談員	教育相談員
発達相談員	発達相談員		
不登校児童生徒支援員	不登校児童生徒支援員	不登校児童生徒指導員	進路選択支援相談員

学習指導要領の趣旨を実現する 能力ベースの授業づくりシリーズ連載企画

## 第1回「めあての提示」って、必要なの？

シリーズ連載企画では、“日々の授業の当たり前！？”を問い直します。第1回目のテーマは、めあての提示です。

ある小学校2年生の算数授業のイメージです。  
号令のあと、先生が「今日のめあては・・・」と黒板に  
㊦のカードを貼って、めあてを書き始めます。  
めあては、“ひっさんのしかたを考えよう”です。  
その後、スクリーンに  $74+65$  の問題文が投影されます。



さて、先生方は、どう感じますか？是非、近くの方と話をしてみてください。

<学びの主語を問い直す>

授業の始めに、めあての提示を行うことで、その授業は何を行うのか見通しが立ち、子供たちが一定の安心感をもって学びに向かう状況をつくることができます。しかしその一方で、めあてを提示することそのものが目的となってしまう恐れがあります。どんな学習場面でも、「始めにめあてを提示する」ことが本当に子供にとって価値のある学びになっているのでしょうか。上の例でいうと、授業の始めから「ひっさんで」と伝えてしまうと、少なくとも、子供が自分たちでひっさんの必要性を見出す場面を失ってしまうことになります。大切にしたいことは、子供が「ひっさんで考えてみたい!」と主体的になっているかどうかです。言い換えると、子供が「問い」を持っているかどうか。今回の場合なら、例えば、「(課題を把握した後、) どうやって解決する?」と問うてみると、「たし算でとく!」「ひっさんを使えばいい!」「でも、十の位が計算できない!」等、子供たちから動き出すのではないのでしょうか。その上で、めあてを提示する必要があるか、提示するならどのタイミングで、どのようなめあてにするか等を考えたいですね。

平成29年に告示改訂された現行の学習指導要領が、これまでの学習指導要領と大きく異なるのは、子供を主語にして描かれているという点です。教職員研修「能力ベースの授業づくり実践講座」では、このように「子供を主語」にした学習指導要領の趣旨を実現する授業づくりについて、受講者とともに考え、深めています。「もう少し詳しく知りたい!学びたい!」という先生は、是非参加ください。

# 魅力ある学校づくり研究会

魅力ある学校とは?皆さんにとってどんな学校でしょうか。

魅力ある学校づくり研究会では、多様な子供たち、一人ひとりにとっての魅力ある学校を目指すべく、すべての子供たちが安心して過ごすことができるよう、吹田市で取り組んできた研究の具体的な取組について提案します。

特に、子供の資質・能力を育成することが求められていることから、授業等の教育場面で、子供が何ができるようになるのかを意識しながら、いじめに関する正しい知識や正しい行動ができるスキルを身に付けられるよう、今年度は、『いじめ予防』の価値と具体的な取組について、昨年度に引き続き、研究会で議論を重ねながら、研究を推進していきたいと考えています。

令和5年度は、「ともだちづくり・かかわりづくりプログラム」(動画教材)を活用した①学級経営②授業実践③個別対応について、より研究を深める予定です。昨年度、動画教材について、一部の中学校からは、“そのまま活用することは難しい”、“実際の行動に結び付けるのは難しい”という感想も聞かれ、研究員からも今後の課題であるという意見が出ていました。「ともだちづくり・かかわりづくりプログラム」は科学的根拠に基づき作成されています。その科学的根拠に基づいた知見と、学校現場の教員の感覚を織り交ぜながら、どう子供に力を付けていくのか、研究会で考えていきたいと思えます。

研究員をさらに募集します。参加される方は、各校の管理職に希望をお伝えください。

ともに、魅力ある学校づくりをめざして、研究を重ねていきましょう。



出典:「ともだちづくり・かかわりづくりプログラム」

# インクルーシブな学校づくり研究会

令和4年1月、吹田市は東京大学大学院教育学研究科と教育・研究交流連携事業に関する協定を締結しました。この協定では、社会モデルの考え方を吹田市全体に広め、インクルーシブな地域を形成することを最終的な目的に掲げています。この目的を達成するためには、まず、学校をインクルーシブな空間にする必要があるという考えから、学校において教職員がその目的を目指してリーダーシップを発揮できるよう、令和4年度、「インクルーシブティーチャーズの醸成」をテーマに掲げ、本研究会が発足しました。\*飯野由里子先生と\*平林ルミ先生にお力添えをいただきながら、15名の研究員が、障害の社会モデルや環境調整及びICT活用の基礎を学ぶとともに、研究員自身が追究したいテーマを設定し、それに基づいて①低学年教材、②合理的配慮、③アクセシビリティ、④インクルーシブな学校づくりの4つのプロジェクトで研究を進め、2月の教育研究報告会で研究の経過や成果を発表したところです。また、研究推進校3校では、合同研修会を実施するとともに授業実践を行いました。これらの取組を含め、令和4年度の成果として、インクルーシブな学校づくりを進めていく際に参考となる情報を集めた「インクルーシブな学校づくりハンドブック2022」を作成し、各校に配付しています。

今年度は、12名の教職員を研究員として委嘱しています。社会モデルの考え方にに基づき、各学校の教職員が主体的に学校の中の偏りや課題を発見したうえで授業実践等に取り組んでいくようなマインドセットの醸成を目指し、今年度も飯野先生、平林先生にお力添えいただきながら研究会での研究と研究推進校での実践をよりリンクさせ、インクルーシブな学校づくりに向けて研究を進めていきます。

\*飯野由里子先生(東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター 特任准教授)

\*平林ルミ先生(東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター 特任助教・学びプラネット合同会社 代表)

## 研修募集 令和5年度教科等研修スーパーティーチャー研修について

本年度も全国でご活躍中のスーパーティーチャーの先生方が吹田市に来られます。6月23日(金)には、片山小学校で明星大学教授の白石範孝先生に物語文の師範授業と講演を行っていただき多くの学びを得ることができました。本研修は、全国で活躍される先生方の実践を肌で感じることができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

研修番号	募集形態	講師名	形式・内容
123	シリーズ	関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦 氏	講演
124			小学校算数科 師範授業
125			
126			
127			講演
128	シリーズ	株式会社 Doit 代表取締役 土井 敏裕 氏	「学び続ける教師 × ICT 活用」 講演・ワークショップ
129			
130			
131			
132			
122	個別	岐阜聖徳学園大学 准教授 山田 貞二 氏	中学校道徳科 師範授業
133	個別	「授業・人」塾 主宰 田中 博史氏 関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦 氏	講演

## 研修受講履歴に関して

令和3年に中央教育審議会「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会で取りまとめられた「『令和の日本型学校教育』を担う新たな教師の学びの実現に向けて 審議まとめ」において、「主体的な教師の学び」、「個別最適な教師の学び」、「協働的な教師の学び」といった「新たな教師の学びの姿」が示されました。この中では、国公立を問わず、学校の管理職等と教員との積極的な対話に基づく、一人ひとりの教師に応じた研修等の奨励などを通じた教師の資質向上のための環境づくりの重要性が指摘されました。

これを踏まえ、教育公務員特例法の改正により、令和5年4月1日から教育公務員である公立学校の教員については、教員の資質向上を目的として、教員の研修履歴の記録と当該履歴を活用した受講奨励等が行われることとなりました。

現在、令和5年度分の研修受講履歴の、エクセルでの管理を進めております。オンデマンド研修の修了については、アンケートの提出をもって記録する場合がありますので、アンケートのご提出、特に Forms でのアンケートについて、お忘れないうようお願いいたします。



文部科学省

改正教育公務員特例法における令和5年4月からの  
教員研修に関する運用の留意事項及び関連情報について



大阪府

研修履歴の記録と活用

# さつきらるーむ

## さつきらるーむ

### 経験年数の少ない教職員のいろいろな悩みを 個別相談できるところです！

- ◆ 開室時間 午後5時00～午後6時30分（申込時 要相談）
- ◆ 場 所 教育センター他（オンラインでの実施も可能です。申込時に御相談ください。）
- ◆ 対 象 者 初任者教員等 経験年数の少ない教職員 ※複数で相談を希望することも可
- ◆ 対 応 者 教育センター指導主事等
- ◆ 内 容 仕事に関するすべての悩みを相談できます。（授業づくり・学級経営・保護者対応等、何でも OK）
- ◆ 申込方法 メールまたは電話にて申し込みください。

メール送信先 ① 初任者研修担当へ

校支援システムにて、初任者研修担当 宛

② 教育センター代表メールへ [s-educ@city.suita.osaka.jp](mailto:s-educ@city.suita.osaka.jp)

以下の内容を記入ください。

件 名:さつきらるーむ

本 文:①学校名 ②相談者名 ③希望日時 ④相談内容